

## 世界一のツインタワー

近年マレーシアの著しい経済発展は世界からも注目を浴びている。それを象徴しているのが 20 世紀で最も高い超高層ビル「ペトロナスツインタワー」であろう。首都クアラルンプールの新たなるランドマークとして、高さ 452m は天を突きさすように見え、88 階建てのツインタワーになっている。外壁の様子はイスラム教国であることを意識したモスクに似せて作られたとか。

嬉しいことに日本の大手建設会社ハザマがタワー1 を建設したとか。そしてもう一方を韓国のサムスン物産建設部門がタワー2 を。更に 41 階と 42 階の 2 個所に設けられた 2 本のタワーを結ぶ連絡橋（スカイブリッジ）はフランスの建設会社が施工。

この巨大な建物は主にオフィスビルとして使用されている。マレーシアの国立石油会社ペトロナスの本社ビル、マイクロソフト社、アルジャジーラ等。更にツインタワーの足元には大型ショッピングモールとして、世界のファッションブランド、日本の食材もそろそろ伊勢丹、紀伊国屋書店、映画館、水族館、コンサートホール、美術館、そしてフードコートやレストラン街も充実している。

地下鉄を利用して KLCC 駅（クアラルンプール・シティ・センター）に着いた。写真では何度も見ている。特に夜景のライトアップされた写真は実に美しく輝いて見えた。感動の瞬間がやってきた。実際に目の前にして巨大な建物は、まるでロケットが発射台に立っているように見えた。最先端は雲でかすんでいた。これは人間の作る素晴らしい芸術品なのだ。



撮影 2014 年秋

